

研究実施のお知らせ

山梨大学医学部では、下記課題名の研究を行います。「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」（平成 29 年 5 月 30 日施行）に基づき、匿名化された既存情報（診療録等）の研究利用について、以下に公開いたします。

研究の題名：人工知能による健康予測が個人の健康増進に与える影響の検討：ランダム化比較試験

研究期間：医学部附属病院長の許可日～2025年3月31日

研究責任者：山梨大学大学院総合研究部医学域 特任助教 大岡 忠生

【研究の目的と意義について】

本研究では、人工知能(AI)の技術を山梨県の健康診断施設で記録された人間ドック結果に適用し、正確な病気の予測を早い段階で出来るようにすること、また予測を受診者の方々にお伝えする事によってどのような影響を与えるかについて調査する事を目的としています。今後、地域における予防医療を進めていく上で、健康診断などの医療情報を用いて早い段階で病気のリスクを判定し、何をすれば病気を防ぐことが出来るのかを知ることが、本研究を行う意義として考えられます。

【研究の方法について】

本研究では研究協力施設における過去の健康診断データに人工知能(AI)を適用し、将来の健康診断項目を高精度に予測できるソフトウェアを作成します。また、そのソフトウェアによって出力された結果を、新たに人間ドックを受ける受診者の方々と供覧し、スタッフがその結果に合わせて健康指導を行う事で、受診者の方々にどの程度の健康増進効果をもたらすかについて確認を行います。

【利用する情報について】

この研究は、以下の共同研究機関より既存情報の提供を受けて実施いたします。この研究で使用する情報は、すべてオプトアウト（通知又は公開と拒否する機会の提供）により入手し、匿名化されたデータです。

共同研究機関及び研究責任者

山梨県厚生連健康管理センター 所長 依田 芳起

〈対象となる受診者〉

1999年4月1日から2018年3月31日の間に共同研究機関である山梨県厚生連健康管理センターにおいて人間ドックを受診した方

〈利用する情報・項目〉

情報：診療録情報、検査データ

なお、この研究に必要な臨床情報は、すべて診療録より取り出しますので、改めて受診者の方に行っていただくことはありません。

【情報を利用する者の範囲について】

山梨大学大学院総合研究部医学域社会医学講座と山梨大学医学部総合分析実験センターの教員および研究員（研究計画書に記載）

【資料情報の管理】

山梨大学大学院総合研究部医学域社会医学講座 特任助教 大岡 忠生

【利用に関する対応】

研究対象者の方は、本研究についての質問等を研究責任者にすることができます。ただし、匿名化されたデータとなっていますので、個別に利用の制限等を行うことは困難です。

【研究対象者もしくは代理人の方の問い合わせ方法】

本研究に関するお問い合わせは、メール又はファックス等の文書でお願いいたします。

山梨大学大学院総合研究部医学域社会医学講座

特任助教 大岡 忠生

メールアドレス：tohoka@yamanashi.ac.jp

FAX：055-273-9566